



## 2023年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年10月14日

上場会社名 株式会社テンダ 上場取引所 東  
 コード番号 4198 URL <https://www.tenda.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長CEO (氏名) 小林 謙  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員CFO (氏名) 藺部 晃 (TEL) 03-3590-4150  
 四半期報告書提出予定日 2022年10月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年5月期第1四半期の連結業績(2022年6月1日~2022年8月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年5月期第1四半期	989	36.1	80	69.5	62	52.8	31	45.7
2022年5月期第1四半期	727	—	47	—	40	—	21	—

(注) 包括利益 2023年5月期第1四半期 33百万円( 55.4%) 2022年5月期第1四半期 21百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年5月期第1四半期	14.49	14.23
2022年5月期第1四半期	10.51	10.00

(注) 1. 2022年5月期第1四半期の対前年同四半期増減率については、2021年5月期第1四半期の四半期連結財務諸表を作成していないため、記載しておりません。

2. 2022年5月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、当社株式が2021年6月10日に東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)に上場したため、新規上場日から2022年5月期第1四半期連結会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年5月期第1四半期	3,019	2,055	68.1
2022年5月期	3,004	2,078	69.2

(参考) 自己資本 2023年5月期第1四半期 2,055百万円 2022年5月期 2,078百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年5月期	—	0.00	—	27.00	27.00
2023年5月期	—	—	—	—	—
2023年5月期(予想)	—	0.00	—	34.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年5月期の連結業績予想(2022年6月1日~2023年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	4,000	14.0	400	7.2	383	6.6	247	113.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年5月期1Q	2,169,500株	2022年5月期	2,167,900株
2023年5月期1Q	一株	2022年5月期	一株
2023年5月期1Q	2,169,100株	2022年5月期1Q	2,053,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が残るものの持ち直しの動きが続いております。また半導体に代表される部品供給不安、エネルギー価格等の高騰、ウクライナ情勢など不透明な状況が続きました。

当社グループのITソリューション事業及びビジネスプロダクト事業が属するITサービス市場においては、既存システムの刷新やデジタルトランスフォーメーション(DX)推進によるIT投資需要は依然として旺盛であります。ゲームコンテンツ事業は、リリースから長期期間が経過したタイトルの売上減少に歯止めをかけるべく各サービス提供事業者間の競争がさらに厳しさを増しております。

このような状況のもと、ITソリューション事業においては、受託開発と「ITソリューションのサブスクリプションモデル」と銘打つ「テンドラボ」(非常駐型準委任契約による開発)に加えセンター共通利用型RPAソリューションの展開を推進いたしました。ビジネスプロダクト事業においては、展示会等への参加や製品認知度向上のための広告宣伝を行い高単価帯の顧客への重点的な営業活動を推進いたしました。ゲームコンテンツ事業においては主力タイトルの運営強化に加えて原価を中心としたコスト管理に注力いたしました。

以上の結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は989百万円(前年同四半期比36.1%増)、営業利益は80百万円(前年同四半期比69.5%増)、経常利益は62百万円(前年同四半期比52.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は31百万円(前年同四半期比45.7%増)となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

#### (ITソリューション事業)

ITソリューション事業においては、企業のDX化等に向けた投資等が活性化されつつある状況もあり受託開発においては案件数、案件単価ともに順調に推移しております。また上記の「テンドラボ」なども大きく伸ばしたことから、売上高は748百万円(前年同四半期比55.4%増)、セグメント利益は191百万円(前年同四半期比22.1%増)となりました。

#### (ビジネスプロダクト事業)

ビジネスプロダクト事業においては、主力製品である「Dojo」が堅調に推移しております。その結果、売上高は147百万円(前年同四半期比15.7%増)、セグメント利益は57百万円(前年同四半期比113.4%増)となりました。

#### (ゲームコンテンツ事業)

ゲームコンテンツ事業においては、主力プラットフォームにおける競合ゲームの活況を受け、自社タイトル「ヴァンパイア†ブラッド」の売上が伸び悩む中で運営体制の見直し等のコスト削減に注力いたしました。その結果、売上高は94百万円(前年同四半期比20.5%減)、セグメント利益は1百万円(前年同四半期はセグメント損失7百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産の部

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ15百万円増加し、3,019百万円となりました。

#### (流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ120百万円減少し、2,580百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少が290百万円あったこと、受取手形、売掛金及び契約資産の増加が46百万円あったこと、その他の増加が115百万円あったこと等によります。

#### (固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べ136百万円増加し、439百万円となりました。これは主にソフトウェアの

増加が13百万円あったこと、投資その他の資産の減少が39百万円あったこと、三友テクノロジー株式会社の連結子会社化によりのれんの増加が159百万円あったこと等によります。

②負債の部

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ38百万円増加し、964百万円となりました。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ12百万円減少し、710百万円となりました。これは主に未払法人税等の減少が76百万円あったこと、その他の増加が49百万円あったこと等によります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べ51百万円増加し、254百万円となりました。これは主に三友テクノロジー株式会社の連結子会社化等により長期借入金の増加が24百万円あったこと、その他の増加が26百万円あったこと等によります。

③純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ23百万円減少し、2,055百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を31百万円計上したこと、剰余金の配当を58百万円行ったこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年7月15日の「2022年5月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

今後、連結業績予想に修正がある場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,119,328	1,828,999
受取手形、売掛金及び契約資産	535,139	582,019
商品	1,467	1,270
仕掛品	5,222	13,180
貯蔵品	978	995
その他	41,335	157,304
貸倒引当金	△2,759	△3,709
流動資産合計	2,700,712	2,580,060
固定資産		
有形固定資産	19,510	22,298
無形固定資産		
ソフトウェア	73,198	86,520
のれん	—	159,659
その他	242	242
無形固定資産合計	73,440	246,422
投資その他の資産		
その他	210,588	172,375
貸倒引当金	—	△1,291
投資その他の資産合計	210,588	171,083
固定資産合計	303,539	439,804
資産合計	3,004,251	3,019,865

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	153,951	160,706
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	126,090	129,951
未払法人税等	99,496	23,052
前受収益	142,866	146,167
賞与引当金	—	805
その他	150,449	199,777
流動負債合計	722,853	710,460
固定負債		
長期借入金	200,834	225,625
その他	2,062	28,647
固定負債合計	202,896	254,272
負債合計	925,750	964,732
純資産の部		
株主資本		
資本金	305,113	306,017
資本剰余金	771,694	772,598
利益剰余金	985,809	958,712
株主資本合計	2,062,617	2,037,328
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	15,883	17,804
その他の包括利益累計額合計	15,883	17,804
純資産合計	2,078,501	2,055,133
負債純資産合計	3,004,251	3,019,865

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)
売上高	727,078	989,552
売上原価	431,777	617,387
売上総利益	295,300	372,164
販売費及び一般管理費	247,810	291,662
営業利益	47,490	80,502
営業外収益		
受取利息	7	10
為替差益	306	—
助成金収入	2,493	2,334
その他	21	442
営業外収益合計	2,830	2,787
営業外費用		
地代家賃	—	16,564
支払利息	628	544
為替差損	—	2,417
その他	8,830	1,326
営業外費用合計	9,458	20,853
経常利益	40,861	62,436
特別損失		
訴訟関連損失	—	6,800
特別損失合計	—	6,800
税金等調整前四半期純利益	40,861	55,636
法人税、住民税及び事業税	9,256	4,670
法人税等調整額	10,033	19,529
法人税等合計	19,289	24,200
四半期純利益	21,572	31,436
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	21,572	31,436

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)
四半期純利益	21,572	31,436
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	195	—
為替換算調整勘定	△301	1,920
その他の包括利益合計	△105	1,920
四半期包括利益	21,466	33,357
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,466	33,357
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2021年6月1日 至 2021年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ITソリューション事業	ビジネスプロダクト事業	ゲームコンテンツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	481,683	127,092	118,302	727,078	—	727,078
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,760	—	—	3,760	△3,760	—
計	485,443	127,092	118,302	730,838	△3,760	727,078
セグメント利益又は損失(△)	157,085	26,814	△7,845	176,054	△128,564	47,490

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額△128,564千円は、セグメント間取引消去5,319千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△133,883千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ITソリューション事業	ビジネスプロダクト事業	ゲームコンテンツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	748,501	147,050	94,000	989,552	—	989,552
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,364	—	—	2,364	△2,364	—
計	750,866	147,050	94,000	991,916	△2,364	989,552
セグメント利益	191,802	57,233	1,147	250,183	△169,680	80,502

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△169,680千円は、セグメント間取引消去5,825千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△175,505千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

(子会社の取得による資産の著しい増加)

当第1四半期連結会計期間において、三友テクノロジー株式会社を連結の範囲に含めたことにより、前連結会計年

度の末日に比べ、「ITソリューション事業」のセグメント資産が362,027千円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第1四半期連結会計期間において、三友テクノロジー株式会社を連結の範囲に含めたことにより、前連結会計年度の末日に比べ、「ITソリューション事業」において、のれんが159,659千円増加しております。

なお、当該金額は、当第1四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。